

令和5年度葛西臨海水族園飼育実習実施要項（夏季）

令和5年4月12日

葛西臨海水族園（以下、水族園）では、大学生等の一般的な職業観・勤労観の育成、専門教育の
実地学習に加え、水族園の事業内容と社会的意義に対する理解を深めてもらうことを目的に、
下記により、飼育実習生を受け入れるものとする。

記

1 実習期間

令和5年8月11日から令和5年9月21日まで（原則14日単位で実施　うち3日程度は休日）
実習時間は、原則として8時30分から16時30分までです。但し、作業の都合により前後する
場合があります。

2 実習内容

水族園での飼育・展示業務を中心に実習します。
なお、必要に応じて教育普及活動等の業務を一部実習する場合があります。
※博物館実習ではありません。

3 実習受入れ対象

- 1) 大学等に在籍し、水族館に関係ある自然科学分野を専攻している学部3年生以上（修士、
博士課程を含む）の者。
- 2) 将来、水族館、研究機関等、生物の飼育業務を行う機関への就職を強く希望する者。
※これまで当園での飼育実習の申込みや受入れ実施の実績がない大学で希望される場合は、
園内で事前協議させていただきますので、お手数ですが申込前に担当までご連絡願います。
当園での飼育実習の申込み、受入れ実績のある大学は、【別紙1】「飼育実習の申込み・受
入れ実績がある大学一覧」の通りです。

4 募集期間

提出期限は、令和5年6月2日（金）必着です。 ※遅配はいかなる理由でも認めません。

5 申請方法

下記の必要書類を当園ホームページよりダウンロードし、必要箇所を記入の上、当園まで郵送
してください。

- 1) 飼育実習希望者が所属する大学等が発行する依頼申請書 【様式1】 1部
- 2) 選考調書 【様式2-1】 1部
- 3) 実習希望理由 【様式2-2】 1部

実習希望時期については、【別紙2】「令和5年度夏季飼育実習日程」の中から
第2希望まで希望番号を記載してください。

- 4) 返信用封筒（角型A4判封筒） 1部

決定通知は学校の事務担当者様宛に一括して郵送いたしますので、宛先を記載し、返信
切手（120円）を添付した返信封筒を同封してください。

※申請は、学校からの一括申請のみ受け付けるものとし、個人からは受け付けません。

6 選考方法及び、決定通知

- ・受入者は、実習生調書と実習志望理由の総合評価により選考し、決定します。
- ・選考の結果は、受入の可否に関わらず、令和5年6月23日(金)までに事務担当者様宛、郵送いたします。
- ・実習の詳細については、決定通知にご案内を同封いたします。
- ・受入決定者は同封した以下の書類を追加提出下さい。提出期限は令和5年7月14日(金)必着です。
 - 1) 誓約書(受入れ決定後に提出) 1部
 - 2) 履歴書(受入れ決定後に提出) 1部

7 実習報告書の提出

- ・実習終了後30日以内に実習の報告書を提出いただきます。報告書の提出を以て、実習修了証の発行をさせていただきます。提出がない場合、修了証は発行いたしませんので予めご了承ください。

8 その他(注意事項)

- 1) 実習初日は、ガイダンスを行いますので必ず参加してください。(休みは入れられません)
- 2) 動物(海洋生物含む)アレルギーのある方は、必ず申告してください。
- 3) 実習開始1ヶ月以内に海外から入国、または帰国した方は、渡航国名および地域名を申告してください。(実習直前に鳥インフルエンザなどの感染症発生国に入国している場合は、実習が受けられない場合があります。)
- 4) 学校やクラブ活動および自宅などで、動物を飼育している方は、種類を申告してください。
- 5) 実習期間中に知り得た調査・研究、飼育情報に関する秘密を、外部に漏洩しないこと。
- 6) 実習期間中に事故等によって本人が負傷疾病などの被害を受けた場合、当園は補償しません。
- 7) 実習中、本人の不注意により当園が損害を受けた場合は、当園の指示にしたがって弁償していただきます。(事前に誓約書を提出していただきます。)
- 8) 過去、当園で飼育実習経験のある方は、再度実習の受入はできません。
- 9) 実習期間にゼミや授業が重なり、決定通知後に日程変更を希望するケースが見受けられます。申込みにあたっては、学校のスケジュールとよく照らし合わせ、十分な事前確認をお願いいたします。(決定後の日程変更は原則できません)
- 10) 実習受入は、繁殖など生物の健康状況・業務の都合により、予め設定した実習期間中でも受入を制限する場合がありますが、ご了承ください。
- 11) 募集定員に満たない場合でも、総合評価が不十分な場合は実習をお断りすることがあります。
- 12) 実習に対する謝礼・金品などは一切受け付けません。

9 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)まん延防止対策について

- 1) 実習中は体調管理の徹底と毎日検温し報告を求めます。
- 2) 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)蔓延防止対策のため、実習直前までに以下の項目に該当する場合は実習を延期する場合があります。(実習決定の可否に影響はありません)
 - ① 本人が発熱した場合(実習期間中に発熱した場合は、発熱した日から中止)
 - ② 住居を同一とする者の感染
 - ③ 所属大学、所属研究室、所属サークル等からの感染者の発生

10 実習中止の決定について

COVID-19蔓延防止対策のため以下の場合には、飼育実習を中止する場合があります。

- 1) 緊急事態宣言が大学所在地または東京都に発出されている場合
- 2) 大学所在地または東京都にまん延防止等重点措置がとられている場合
- 3) COVID-19蔓延防止対策として葛西臨海水族園が臨時休園となっている場合

1 1 書類提出先・問い合わせ先

〒134-8587 東京都江戸川区臨海町6-2-3

公益財団法人 東京動物園協会 葛西臨海水族園 飼育展示係長

TEL 03-3869-5152 FAX 03-3869-5155

【様式1】

第 号
年 月 日

(公財) 東京動物園協会
葛西臨海水族園
園 長 錦織 一臣 様

(住 所)
(大学名)
(学部長名)

印

飼 育 実 習 依 頼 申 請 書

このことについて、下記のとおり申請いたします。

なお、実習中はすべて貴園の定めるところに従って行動し、実習生の事故等についても、貴園には、一切ご迷惑はおかけいたしません。

記

1 申請飼育実習生

(氏名)

(学部・学科・専攻名)

(現住所)

2 実習場所

東京都葛西臨海水族園

3 担当教官

(氏名)

(電話番号)

選 考 調 書

葛西臨海水族園

記入にあたっては、下記事項に留意してください。

- ①希望者が重複した場合は、本選考調書(特に希望理由)を参考に実習生の選考を行います。
- ②16 実習希望理由欄の内容には、所属大学・機関や個人が特定できる表現は使用しないでください。

所属大学・機関記入欄

1	所属大学・機関名	
2	所在地	
3	所属（学部・学科・専攻）	
4	担当者氏名	
5	連絡先電話番号	
6	FAX 番号	
7	単位認定	・なし ・あり

実習希望者記入欄

8	氏名	
9	学年	年
10	実習生連絡先（携帯電話可）	
11	実習希望時期(※1)	第1希望 第2希望
12	専攻および研究テーマ	
13	アレルギーの有無	1. なし 2. あり（ ※ネコアレルギー、ダニアレルギー、花粉症など
14	海外渡航の予定	実習開始の1ヶ月前までに入国、帰国予定ある 1. いいえ 2. はい（日程 地域 ）
15	飼育動物の有無	学校や自宅で動物を飼育している 1. いいえ 2. はい（種名 ）

※1：別紙2、夏季飼育実習日程の希望番号をお書き下さい。 例) 魚-②

希望番号は第2希望まで記入してください。ただし、実習の種類は、魚（海洋生物、淡水生物）または鳥（ペンギン、海鳥、水辺の鳥）のいずれか一方のみを選択してください。

令和5年度、夏季飼育実習生として計6名の受入れを予定しています。

16 實習希望理由

所属大学・機関名：

学年： 年 氏名：

Patient Information	
First Name	
Last Name	
Address	
City	
State	
Zip	
Phone	
Age	
Gender	
Marital Status	
Occupation	
Referral Source	
Medical History	
Presenting Complaint	
Past Medical History	
Past Surgical History	
Allergies	
Social History	
Family History	
Review of Systems	
Physical Examination	
Vital Signs	
Laboratory Tests	
Imaging Studies	
Diagnosis	
Treatment Plan	
Follow-up	

飼育実習の申込み・受入れ実績がある大学

※下記に記載のない大学等で希望される場合は、園内で事前協議させていただきたく、
お手数ですが、申込前に担当までご連絡願います。

北海道大学水産学部
酪農学園大学環境システム学部
弘前大学農学生命科学部生物学科
北里大学海洋生命科学部
東北大学農学部
筑波大学生命環境科学等支援室
東京大学農学部
東京農工大学農学部
日本獣医生命科学大学獣医学部
東京海洋大学
帝京科学大学生命環境学部アニマルサイエンス学科
日本大学生物資源科学部
東海大学海洋学部・生物学部
三重大学生物資源学部
京都大学農学部
近畿大学農学部水産学科
広島大学生物生産学部
水産大学校生物生産学科
高知大学農学部
九州大学農学部
長崎大学水産学部
宮崎大学農学部水産学科・獣医学科
鹿児島大学水産学部
琉球大学理学部
ヤマザキ学園大学動物看護学部
麻布大学
日本女子大学理学部
東邦大学理学部
立正大学地球環境科学部
福井県立大学海洋生物資源学部

令和 5 年度夏季飼育実習日程

- 実習期間中、3日は休日を取ることとし、休日を取る日については園と実習生が調整して決定する。
- 実習最終日の午後は、当該日の実習担当者と調整したうえで、レポートの整理等に当てることができる。

希望番号	担当内容	実習日程	定員
魚-①	魚類及び水生無脊椎動物	令和5年8月11日（金）～令和5年8月24日（木）	1名
魚-②	魚類及び水生無脊椎動物	令和5年8月25日（金）～令和5年9月7日（木）	1名
魚-③	魚類及び水生無脊椎動物	令和5年9月8日（金）～令和5年9月21日（木）	1名

希望番号	担当内容	実習日程	定員
鳥-①	ペンギン・海鳥	令和5年8月11日（金）～令和5年8月24日（木）	1名
鳥-②	ペンギン・海鳥	令和5年8月25日（金）～令和5年9月7日（木）	1名
鳥-③	ペンギン・海鳥	令和5年9月8日（金）～令和5年9月21日（木）	1名